

スタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX」

～DX や脱炭素(カーボンニュートラル)等の分野でコロナ時代の社会課題解決に挑戦～

YOXO アクセラレータープログラム 2021 参加企業を募集します

横浜市は、『イノベーション都市・横浜』を旗印に、関内のスタートアップ成長支援拠点『YOXO BOX(よくぞボックス)』を中核として、with/after コロナに向けた社会課題解決に挑戦する起業家・スタートアップを創出します。国から「グローバル拠点都市」に選定され、スタートアップ・エコシステムの構築を進めています。

当プログラムは、スタートアップの成長・発展を支援するアクセラレータープログラムです。

新型コロナウイルス感染症の影響など経済や働き方、ライフスタイルの転換を迫られ、ビジネスのあり方も変革を求められるなかで、DX や脱炭素(カーボンニュートラル)、エネルギー、IoT、ヘルスケア・ライフサイエンス、オンラインサービス等の分野で社会課題解決に挑戦し、新時代を切り開くスタートアップを募集します。

YOXO アクセラレータープログラムの内容

スタートアップ支援の専門家によるメンタリングや、パートナー企業（大企業などの事業会社）・支援者との連携・協業機会の提供、専門家によるセミナー、スタートアップのネットワーク構築など多様なメニューを用意し、スタートアップの成長・発展を支援します。

《プログラムの特徴》

- ✓ 伴走者による事業の進捗管理とフォローアップ
- ✓ 専門の知見や経験をもつメンターによるスポットメンタリング
- ✓ オープンイノベーションを志向するパートナー企業(大企業や事業会社)とのマッチング
- ✓ 支援企業同士、支援者、横浜市との交流会によるネットワーク構築
- ✓ 成果報告会での資金調達や企業との連携・協業機会の提供
- ✓ 横浜市との連携
- ✓ 活動拠点としてのYOXO BOXの利用 等

1 応募要件

- ・ 起業5年以内程度で、横浜市内に本店を立地ないしは市内に拠点等を立地しているスタートアップ
- ・ 3年以内の起業を検討している横浜市在住または市内の学校（大学、大学院、専門学校等）に通学する学生

2 募集期間

令和3年6月3日（木）から令和3年7月16日（金）まで

3 支援企業数

10者程度（費用負担なし）※選定には審査があります。

※オンラインとYOXOBOXの会場使用を合わせて実施予定。

〈詳細・申し込み〉

URL: <https://yoxo-accelerator.com/>

〈お問い合わせ〉

株式会社アドライト TEL03-6823-1270(平日10時-19時)

※本プログラムは、横浜市経済局の事業の一環として実施するものであり、関内ベンチャー企業成長支援事業共同企業体のメンバーである株式会社アドライトが企画・運営するプログラムです。

スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 募集期間 →		← 審査 →	← プログラム期間 (7か月) →						
●		●	◎ 伴走フォロー (伴走メンタリング) ◎ スポットメンタリング ◎ マッチング及びセミナーセッション ◎ 個別ビジネスマッチング ◎ 交流会 (支援者や YOXO 関係者等)					●	●
プログラム説明会		参加企業決定						成果報告会(デモデイ) ※2回開催	

プログラム説明会

YOXO Accelerator Program 2021 説明会オンラインイベント

◆日時: 6月18日(金)18:00~19:15

◆開催: オンライン(無料)

◆内容(内容は変更となる可能性があります)

・18:10~18:25 アクセラレータープログラム紹介

・18:25~19:15 パネルディスカッション「コロナ時代の社会課題に挑戦するスタートアップ」

登壇者: 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ シニア・アソシエイト 野本 遼平 氏(固定メンター)

Willbox 株式会社 代表取締役 神 一誠 氏(YOXO アクセラレータープログラム 2019 参加)

株式会社 atta 代表取締役社長 春山 佳久 氏(YOXO アクセラレータープログラム 2020 参加)

京浜急行電鉄株式会社 新規事業企画室 主査 野元 淳 氏(パートナー企業)

モデレーター: 株式会社アドライト 代表取締役 木村 忠昭 氏

◆申込用ページ: <https://yoxo20210618.peatix.com>

イノベーション都市・横浜/YOXOBOX 事業の取組

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。

この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、象徴となるロゴマーク YOXO (よくぞ) を決定し、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX (よくぞボックス)」を設置。YOXO BOX では、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達などスタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。



横浜をクロスオーバーする。
イノベーションが起こる。

横浜から160年。
横浜は、メディア、エネルギー、文化など
数々のイノベーションを
異分野との交流から生み出してきた。

そして今、
横浜は、組織や環境を研ぎ、
新たなクロスオーバーを営み出す
イノベーション都市へ変化する。
YOXO(よくぞ)と聞かれる
未来への挑戦者たちのために。



お問合せ先

経済局 新産業創造課長

高木 秀昭

Tel 045-671-3913

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。